

# 教育だより

教育委員会総務課  
庶務広報係  
(内線533)

## 活かそう！地域の教育力 旧島田家住宅ボランティアが活躍

上富にある町指定文化財「旧島田家住宅」では、地域の方々から自身の知識や経験を生かして、ボランティアとして活躍しています。

興味のある方は、わかりやすく三富及び三芳町の歴史や文化を教えてください。一番身近な先生、「三富塾活動ボランティア」の活動に参加してみませんか。

問い合わせ 生涯学習課 (内線511・516)

←さつま作り教室「苗さし体験」



## 活動する 「博物館ボランティア」 をめぐって

教育委員会が管理する町指定文化財「旧島田家住宅」では、郷土学習の場としてひらかれた古民家を目指しています。

近年、三富開拓地割遺跡への関心の高さが見学者が増加し、また三富という地域環境を生かした教育普及活動の充実を図るため旧島田家住宅を拠点としたさまざまな活動を行ってきました。

これらの活動を充実させ、かつ発展させていくために平成16年から博物館ボランティア「三富塾活動ボランティア」の募集を開始し、現在では12名が登録して活動を行っています。

「三富塾活動ボランティア」とは、古民家や三富といった地域環境を利用して、郷土の生活・文化・歴史を机の上だけでは感じ取れないさまざまな活動を通じて再現し、楽しみながら広く交流して多くの人々と驚きや喜びを分かち合うことを目的としています。

## 実際にどんなことをしているの？

養成講座を卒業した方は、講師と市民参加者との間にいる「一番身近な先生」として活躍してもらいます。ただし、初めて体験することも多いのであまり気負わずに参加しています。

郷土学習事業には、児童・生徒を対象とした「ジュニア三富塾」、大人を対象とした「茅葺民家塾」、1年を通じてさつまいもを知る「さつま作り教室」、三富の文化財をクイズ形式で学ぶ「三富文化財クイズラリー」があります。

←三富文化財クイズラリー



←小学校社会科見学対応  
「昔の暮らし体験」



←三富文化財クイズラリー



←ジュニア三富塾「餅つき」

## 養成講座から実際の活動に至るまで

「三富塾活動ボランティア」に応募された方は、ボランティア養成講座として1年間の郷土学習会（座学）と実際のボランティア活動を経てから「三富塾活動ボランティア」として認定されます。体験学習などの活動では初めて体験することも多く、「習うより慣れる」が基本です。

ボランティアに登録されている方々は自然や農業に詳しい方や体力に自信のある方、子どもと触れ合うことが好きな方などさまざまです。三富及び町の歴史や文化に興味がある方ならどなたでも参加できます。それぞれに自分自身の知識や経験を生かして子どもたちに昔の暮らしなどをわかりやすく伝えていきます。

## 養成講座概要

- ・三芳町の歴史
- ・三富とさつまいも
- ・年中行事
- ・三芳町の郷土食
- ・見学者への解説方法など

## 三富塾活動ボランティアが参加する主な事業

事業名	概要
さつま作り教室	1年を通じてさつまいも栽培を体験する 例) 冬の落ち葉掃きと苗床作り・フセコミ・苗さし・収穫
ジュニア三富塾	児童・生徒を対象とした郷土学習 ・夏の体験事業 (例: 竹細工・藍の生葉染め・七夕飾り) ・冬の体験事業 (例: リース作り・餅つき・竹とんぼづくり)
茅葺民家塾	大人を対象とした郷土にまつわる体験学習
三富文化財クイズラリー	三富を広く県民にアピールするためのクイズ形式の文化財巡り
小学校社会科見学対応	古民家「旧島田家住宅」や三富新田の解説及び体験学習の指導
博物館ボランティア交流研修	年1回、他の博物館ボランティアと交流研修を実施
ボランティア研究事業	ボランティアでテーマを決めて自主研究を行う 例) 紅花栽培と染色・竹の皮草履作り・味噌作り



←茅葺民家塾「味噌づくり」



←ジュニア三富塾「リース作り」

**図書館だより**

中央図書館 ☎258-6464  
火～金 10:00～19:00 土・日 10:00～18:00  
竹間沢分館 ☎274-1722  
火～日 10:00～18:00



**2月の予定**

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	

＜中央図書館＞  
**くりくらのタイム**  
 (絵本・紙芝居・手遊び・本の紹介)  
 第1・3金曜日 11:00～11:15 1・2歳～  
 11:20～11:40 3歳～  
 第2・4火曜日 16:00～16:30 4～8歳

＜竹間沢分館＞  
**竹間沢くりくらのタイム** (第4火曜日)  
 11:00～11:30 1歳～  
**スイミーおはなし会** (第2水曜日)  
 16:00～16:30 4歳～小学生

**資料館歴史講座**  
**「軍師山本勘助の虚像と実像」**



大河ドラマで脚光を浴びた山本勘助。新進気鋭の研究者・平山優氏を迎え、軍師山本勘助の実像を追います。

日時 3月9日(日) 午後2時～4時  
 場所 歴史民俗資料館研修室  
 講師 平山 優 (山梨県史編纂室主査・山梨大講師)  
 定員 35名 (先着順) 無料  
 申込み 2月5日(火) 午前9時より電話にて受付。  
 (定員になり次第締め切り)  
 問い合わせ 歴史民俗資料館 ☎258-6655

**三芳の文化財**  
 第10回  
 ～柳沢吉保の人物像～

江戸時代中期に、三富新田の開拓を推し進めた柳沢吉保は、三芳では偉大な功績を残した人物として称えられています。しかし、テレビなどの時代劇での柳沢吉保像は、しばしば悪政の首謀者として描かれ、あたかもその姿が真実であるかのような誤解を招いています。

実は、柳沢吉保のこうしたイメージは、江戸時代からすでに出来上がったものでした。異例の出世を遂げた柳沢吉保に対する羨望や嫉妬などから、書物や芝居・講談などの題材として虚像が作り上げられ、庶民の間で定着していったと言われています。しかし、柳沢吉保の真の姿は、



自身は年譜である「粟良堂年録」に明らかとなり、文治政治を推進した将軍徳川綱吉の側用人として奔走し、また、自らも川越・甲府の城主として仁政を尽くしています。

さらに、多福寺をはじめ柳沢吉保ゆかりの「名刹」等に納められた「勅賜護法常応録鈔」(吉保の参禅記録)からは、修養の深さをうかがい、知ることが出来ます。

※柳沢吉保の人物像については、「柳沢吉保の実像」(みよしほた文庫3)に詳しく書かれています。

←「勅賜護法常応録鈔附故紙録」 多福寺所蔵

**「一般書」 「天保の雪」**

市原麻里子著  
 人物往来社2000年6月発行  
 請求記号913イチハラ

1839年古河藩主土井利位は頭戴鏡で見た雪の結晶に魅了され、木版刷「雪華図説」を出しました。西洋の科学的見識は不合理と見なされた幕藩体制を揺るがす一方で優秀な知性を生み出したのです。

「一般書」 「スノーフレーク 雪結晶のふしぎを探る」

ケネス・リフレクト著 バトリリア・フラムセン写真 かわあずさ訳  
 広田敦訳 山と溪谷社 2006年11月発行 請求記号451リフ

自然物は一定の規則に従い自己形成をします。雪の結晶は六花の基本形は変わらず、樹枝は全て違います。温度・湿度・風の影響で多様になるのです。雪結晶・雪片の写真が美しい自然科学書です。

**「児童書」 「雪の一生」** (科学のアルバム)

片平孝著  
 あかね書房  
 2005年4月新装版発行

雪はどんな気圧配置のとくに降り、結晶はどうしてあんなに様々な形をしているのでしょうか?幼少時からずっと蔵王の樹氷に夢中だという写真家、子どものために「雪」を科学的に書いてくれます。

**「児童書」 「雪の写真家 ベントレ」**

ジャクリン・B・マーティン作  
 メアリー・アゼリアン絵 千葉茂樹訳 B1出版 999年12月発行

アメリカの豪雪地帯にある小さな農村に生まれ、生涯を雪の研究と結晶の写真撮影に捧げたウィリー・ベントレ1。世界中の人々に雪の美しさ、神秘的な魅力を伝えた彼の一生を綴った伝記絵本です。

**図書館の本棚より「雪の本」特設コーナーで紹介中**

**健康スポーツライフ**

**《コアボード》**  
**土曜日14:30～15:15**



**講師 大塚和子**

コアボードという不安定なバランスボードを使い、筋力、バランス力、柔軟性向上をねらったクラスです。体幹部を意識し、身体の深部の筋肉も刺激します。  
 初心者の方も安心してご参加ください。

このコーナーでは「スポーツと健康」をテーマに、様々な役立つ情報をみなさんにお届けします。  
 問い合わせ スポーツ振興課 ☎258-0371

**ほっこり暖かい「笑いと健康」講演**

落語家三遊亭金時さんを招き「笑いと健康～笑う人ほど長生き～」をテーマに講演と落語とボケ予防体操を演じていただきます。  
 もうすぐ春、寒いあいだに縮こもっていた心と体をほぐしてみませんか。

日時 3月9日(日) 14:00～16:00 (13:30～受付)  
 会場 総合体育館 多目的室  
 対象 一般  
 参加人数 先着150名  
 参加費 無料  
 申込み 2月5日(火) 午前9:00～  
 ※総合体育館で整理券配布



**《少人数レッスン》料金8回/4000円 定員/10名 (親子ピクスは20組) 予約方法/電話または来館**  
**予約開始 2/8 (金) 午前10時～**

①レッスン名 ②日程 ③時間 ④担当インストラクター ⑤会場

[1]①親子ピクス ②3/18, 25 4/1, 8, 15, 22, 29 5/6 ③10:30～11:30 ④戸井 ⑤武道場  
 [2]①癒しのヨガ ②3/18, 25 4/1, 8, 15, 22, 29 5/6 ③11:15～12:15 ④大塚 ⑤多目的室  
 [3]①太極拳 ②3/18, 25 4/1, 8, 15, 22, 29 5/6 ③14:30～15:30 ④北 ⑤武道場  
 [4]①らくらく健康体操 ②3/6, 13, 20, 27 4/3, 10, 17, 24 ③11:15～12:15 ④溝越 ⑤武道場  
 [5]①ピラティス ②3/14, 21, 28 4/4, 11, 18, 25, 5/2 ③14:30～15:30 ④畑中 ⑤多目的室

**教育トピックス**

「豊かな知性と感性をほぐむ三芳教育」の実現をめざして

三芳町教育委員会では、各学校が指導方法、指導内容の工夫・改善や教員の資質向上を図り、特色ある教育活動が展開できるような、学校、グループ、個人による研究を委嘱したり、各種事業を支援したりしています。平成19年度は、次のような研究や事業が行われてきました。

○学校研究  
 三芳小学校(国語)  
 藤久保小学校(算数・体育・道徳・特別活動)  
 上富小学校(算数)  
 竹間沢小学校(国語・道徳・特別活動・教育相談)  
 ○グループ研究  
 藤久保小学校(体育) / (総合的な学習の時間・国際理解教育)  
 三芳中学校(学年経営) / (特別支援教育) / (健康教育)  
 三芳東中学校(生徒指導) / (特別支援教育)

藤久保中学校(総合的な学習の時間)

○個人研究  
 唐沢小学校(国語)  
 藤久保中学校(社会進事業(各小・中学校))  
 ○ふれあい講演会(各中学校)  
 昨年の11月22日(木)には上富小学校が、11月30日(金)には藤久保小学校が、それぞれ学校研究の発表を行いました。どちらの学校も、学校の教育課題を明確にして、教員が共通理解のもと指導方法、指導内容の工夫・改善に取り組んだ結果、子どもたちの学習意欲や興味関心、理解が深まったり、望ましい生活習慣が身に付いたりするなどの成果を挙げることができました。

2月7日(木)には、グループ・個人研究の発表会が予定されています。

各学校では、これらの取組も他、様々な校内研修を積極的に推進し、「豊かな知性と感性をほぐむ三芳教育」の実現に向けて、創意を生かし、特色ある学校づくりを進めています。